

住まいのニーズに応える フジ住宅は 「健康経営銘柄2018」に 選定されました。

フジ住宅は2月20日、経済産業省と東京証券取引所が選定する

「健康経営銘柄2018」に選ばれました。

全国約3,500の東京証券取引所の上場会社の中から、

従業員の健康管理を企業の問題としてとらえ、

改善に取り組む企業を選定するもので、

私たちにとって「健康経営銘柄2016」に続く2度目の選定です。

「企業は人なり。社員の健康・幸福なくして、顧客満足、
会社の発展は成し得ない。」

その創業の理念のもと、

お客様にも従業員にも快適な環境づくりを目指して

取り組みを重ねてきたことを、

評価していただくことができました。

これからもフジ住宅は健康経営に取り組みながら、

よりよい住まいをお客様と日本の発展のためにご提供していきます。



経済産業省の大串正樹政務官、プレゼンターの澤穂希さんと、
フジ住宅の宮脇宣綱社長（中央）

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。



2回目

「健康経営銘柄2016」に続く選定

東京証券取引所の上場企業を対象とした「健康経営銘柄」に、フジ住宅は
2016年度に続いて2回目の選定です。不動産業を代表して、今回選定された
26業種26社の1社となることができました。

2年
連続

「健康経営優良法人 ホワイト500」同時認定

経済産業省と日本健康会議が共同で認定する「健康経営優良法人」に、
初年度である昨年度に続き認定されました。



「健康経営銘柄2018」選定企業一覧（銘柄コード順）

- 住友林業
- ベネフィット・ワン
- 味の素
- ワコールホールディングス
- 花王
- 塩野義製薬
- テルモ

- コニカミノルタ
- バンドー化学
- TOTO
- JFEホールディングス
- フジクラ
- リンナイ
- ダイフク

- デンソー
- 凸版印刷
- キヤノンマーケティングジャパン
- 丸井グループ
- みずほフィナンシャルグループ
- リコーリース
- 大和証券グループ本社

- 東京海上ホールディングス
- フジ住宅
- 東京急行電鉄
- ANAホールディングス
- SCSK

フジ住宅は、住まいのあらゆるニーズに応える「住まいのトータルクリエイター」です。
戸建住宅、分譲マンション、不動産管理、土地有効活用、投資家向け一棟賃貸マンションの販売、注文住宅まで、地域に密着した事業を展開しています。
<https://www.fuji-jutaku.co.jp/>

